

カウンセラー便り

新しい一年が始まりましたね。今年は暖かいお正月だったせいか、年明けという感じもありませんが、皆さんは冬休みをどんな風に過ごされましたか？

三年生の皆さんは、あと少しで高校生活も終わりですね。今はそれぞれの進路に向かい頑張っていることと思います。どの道を選んだとしても、熊野高校で得た様々な経験が、これからの自分を支えてくれることがきっとあると思います。残りの学生生活を、一日一日悔いのないように大切に過ごしてほしいなと思います。

さて、普段皆さんはどのようなリラックスタイムをもっていますか？忙しい日々の中で、少しでもほっとできる時間をもつことができれば、心も体も健康に過ごせるのではないかと思います。

私は、本を読んだり映画を見たりして家でゆっくりすることが多いです。今回は、最近見て面白かった映画について少し紹介させて頂ければと思います。皆さんもお勧めの映画がありましたら、ぜひ教えて下さい。

今回のお勧めは

偉大なるしゅららぼん(2014)

キャスト 濱田岳・岡田将生・深田恭子・渡辺大 他

原作は万城目学の小説ですが、映画では設定が少し変更されているようです。琵琶湖から授かった特別な力を操る、日出家と ^{なつめ} 棗家の戦いを軸に、新たな敵まで現れて大変な事件が起こります。

日出家には相手の心に入り込み精神を自由に操る力があり、棗家には相手の動きを操り、時間を操る力があります。ただ、力を持つ者には力を使えないという決まりがあるのです。私が一番心を惹かれたのは、日出家の長男淡十郎を初め、登場人物が個性的かつ生き生きと描かれているところです。

日出家の長女清子は、特殊な能力を持つゆえに周りになじめず10年間お城(自宅)に引きこもっています。いつも赤いジャージを着ており、城内の移動には馬に乗るかなり個性的な女性です。今まで頑なにお城から出なかったのに、今回の事件を機に、城を出て日出家を救うために奔走します。弟の淡十郎は、日出家の跡取りとして大切に育てられすぎたためか、とても浮世離れしており、赤いオートクチュールの制服を着て登校しています。一見何も考えていないように見えるのですが、実はある秘密を抱えており、そのことで苦しんでいるのです。そして今回、清子と同じように、日出家を救うためにある決断をするのですが…。

ファンタジーなのだけれど、「こういう人が周りにいたら面白いだろうな」と思う登場人物が多く、また、それぞれの悩みは、極端に描かれているだけで実は誰もが抱えている問題なのではないかと思えてきます。見終わった後に



は、とてもほっこりした気持ちになれる映画ではないかと思います。興味を持った方はぜひ鑑賞してみてください。



こんな時は相談室に来てみませんか？

相談室では、どんなことを話してもかまいません。先生や親も聞いてくれるけど、ちょっと話しにくいなという内容の時には、ぜひ相談室に話しに来て下さい。もちろん、話した内容が誰かにもれることはありません。

相談室の利用のしかた

担任の先生か保健室の先生に声をかけて、予約をとって下さい。

来校予定日

1月13・20・27日 2月3・10・17・24日 3月9日

保護者のみなさまへ

相談室では、保護者のみなさまからのご相談もお受けしております。お子様のことで気になることや、心配に思うことがございましたら、お気軽にご相談下さい。また、お申込みにつきましては、担任の先生に直接ご連絡を頂きますようお願い申し上げます。